

第7回 新市民体育センター整備基本計画 および金亀公園再整備基本計画検討委員会

平成28年9月28日(水)に第7回新市民体育センター整備基本計画および金亀公園再整備基本計画検討委員会を開催しました。



会議の様子
(委員12名中10名出席)

議事

- 1 委員会スケジュールについて
- 2 前回委員会での確認事項について
- 3 新市民体育センター整備基本計画について
パブリックコメントの結果
- 4 金亀公園再整備基本計画について
野球場、多目的競技場、テニスコートの利用状況
公園整備に関する関連計画(都市計画マスタープラン、景観計画等)
公園の現状分析と整備方針
 - ・野球場を多目的広場として整備し、多様な利用を図る。
 - ・夜間照明は高さを抑え、配置位置、色彩、デザイン等景観に配慮して整備する。
 - ・荒神山公園野球場に夜間照明を整備し、金亀公園の代替施設とする。
 - ・公園への車両のアプローチは、図書館側からのみとする。公園配置計画案
 - ・運動施設を西側に集約し、駐車場を図書館の東西どちらに整備するか。

委員からの主な意見

【金亀公園再整備基本計画について】

上位計画は策定中や改定中のものがいくつかあるが、基本計画に影響すると予測されるものはあるのか？

基本計画をまとめるうえで、改定中の各上位計画に整合させていくことになる。

公園の持つ「都市景観に潤いと秩序をもたらす」機能を強化するという方針は、阻害要因となっている運動施設を別の場所で整備するということではなく、デザイン等景観に配慮して整備していくということか？

配置場所や高さを考慮してなるべく目立たない照明施設を整備する等で景観としての機能を強化していく。

野球場が多目的広場として再整備されるが、野球の利用はできるのか？

マウンドは設けないが、バックネット等は整備し、野球でも使える広場とする。

公園の東側に駐車場を整備すると運動施設までの距離があるため、用具の運搬等に関して何らかの支援が必要ではないか？

国体主会場側の駐車場の相互利用や代表車両の公園内乗り入れなど、他公園の事例を参考に支援方法を検討していく。

テニスコートの向きは変わるのか？

現状の向きで再整備する。

図書館は金亀公園以外の場所で整備を考えられないか？

現在、図書館で構想を協議中であり、その中で方針が決まる。

県立総合運動場にあるプールが無くなるが、将来的な展望はあるのか？

県にプール整備の要望を続けている。また、現在策定中のスポーツ推進計画においても議論し、今後の計画の中で検討していくが、現時点での計画はない。

駐車場は、場所を変更して整備するより現状の方が分かり易い。管理事務所は、駐車場に併設した方が良い。

現状のエントランス広場において、グラウンド・ゴルフ利用ができる様考えてほしい。

荒神山公園野球場は、照明施設の整備以外にも、球場を広げることやダッグアウト等の整備も検討してもらいたい。

駐車場は、世界遺産の観点や玄宮園の眺望を考慮すると現況位置の東側での整備が良い。

運動施設へ要人案内や道具等の導入支援をする手法をルール化し、駐車場を利便性の高いものにしていく工夫が必要。

健康寿命を延ばすにはスポーツは有用であるが、多種目あるスポーツ競技において選択と集中を行い、しっかりと将来のハードを落とし込んでいくことが必要。

再整備には初期投資に加え、維持管理費がかかるため、駐車場の有料化や自販機の設置などにより経費を下げることも今後の検討課題としてもらいたい。

収入面だけでなく、利用者へのサービスにもつながるため、検討していきたい。

主会場区域を含めて、回遊性を持った園路整備を工夫してもらいたい。

緑化ブロックを用いた駐車場整備など、なるべくアスファルト、コンクリートで固めない公園を考えてほしい。

運動施設の周辺には玄宮園からの視界、視線があまり向いてなくても植栽を入れていく、玄宮園に頼らないといったランドスケープデザインも非常に重要な要素である。

多目的広場に人工芝を整備するということは考えられないか？

整備コストやメンテナンスコスト、利用料等全体的な整備計画を踏まえたうえで検討する。

意見公募の結果によっては、素案に影響が及ぶことも考えられる。その場合、現スケジュールでは検討委員会は開かれないが？

3月に検討委員会を開催する。

今後について

各委員からの意見を踏まえ、基本計画の素案を策定し、次回検討委員会で審議する予定です。